

★今週の聖句

「わたしにつながっていなければ、実を結ぶことができない。」

ヨハネによる福音書 15:4

★ ねらい

- ・キリストの愛に留まって生きる

★ 説教作成のヒント

- ・弟子たちにわかり易い様、父なる神が農夫として葡萄の木を手入れされると譬える。
- ・常にイエスはつながっている事を強調されている。弟子たちに不安・恐れが蔓延し始めているが、キリストの愛につながっている事によって、互いの存在が成立する。
- ・キリストと弟子たち（私たち）を結び付けているのは、父なる神がひとり子を愛されたのと同じように、キリストが弟子たちを愛することによってである。愛によって強く結び付けられている。

★ 豆知識

- ・ここでのイエスの説教は、14章の説教と併せて「訣別説教」として、二重に設定している。昇天から再臨の時までイエスが不在になるため、地上に残された弟子たちには不安が残っている。
- ・15章はイエスの死が近づいているのと同時に弟子たちの迫害の時が迫っている切迫感がある。
- ・葡萄の木は、根から地上に出ている部分を見ると大変細い。このような細い幹から大きく枝を伸ばし、多くの実を結ぶ。見た目は大変細く弱々しく見えるが、見た目とは裏腹に実を結ぶことを考えるのも良い。

★ 説教

ヨハネ福音書でイエス様がぶどうの木を譬えに話されたのは、最後の晩餐の席だったと書いてあります。最後の晩餐と言う言葉を聞いたことがあると思いますが、イエス様が十字架に架けられる日の前夜、弟子たちと食事をした時のことを言います。

イエス様が人として弟子たちと過ごす最後の夜、大切なことをいくつか話してくださいました。その一つが「ぶどうの木」の譬話です。皆さんはぶどうの木というのを見たことがありますか？（一人一人に確かめるとよい。）ぶどうの木は地面から細い幹が伸びて、細い枝が広がって、一つ一つの房を作って、その房に実がたくさん付きますね。

細い枝なのに多くの実を結ぶことが出来る。見ただけでもビックリすることですが、ぶどうの房は一つの木にいくつもできます。それは一つの房の実にも細い枝がつながっているからなんですね。栄養を運んでくれる幹につながっているから、ぶどうの木には沢山の実ができます。

今日の聖書では、実を結ばない枝は神様が取り除かれるとっていますが、皆さんは不安になっていませんか？神様とつながっているかどうか判らない・確かめられないと考えませんか？わたしたちは、神様につながっている事が出来ているのかなあと、不安になることがあります。でも、イエス様は「わたしの話した言葉によって、あなたがたは既に清くなっている」と言われました。これは、「神様の手入れによって実を結ぶ者になっていますよ、わたしの言葉を聞くことで豊かに実を結ぶものへと成長しますよ」と、教えてくださっています。

私たちはイエス様の教えを聞いて「一度聞いたから、もういいや」と、別行動しそうになることがあります。でも、よく考えてみてください。皆さんの周りに、携帯電話やPSP,DS（携帯ゲーム類）、

ノートパソコンなどがありますね。何処でも使えるし、電源コードがないから好きな場所に移動できますね。でも、ずっと使っていると電池の残量がなくなって動かなくなりますね。いつも充電しておかないと、遊びたい時に遊べなくなってしまいますね。

イエス様の言葉も聖書が語る神様の言葉も、一度聞いたから大丈夫と思っていると、気がついて必要だとおもう時に無くなっている事があります。だからこそ、いつもイエス様につながって、神様の愛に守られている事を忘れないよう、イエス様が共におられることを見失わないようにつながっていきましょう。いつでも神様の愛、イエス様の愛を他の人に伝えられるように準備をしていきましょう。

★分級への展開

さんびしよう

*讃美歌は”こどもさんびか”（日キ版）より

73番

改訂版60番

やってみよう

ぶどうをつくってみよう

折り紙の茶色と紫を6等分に細く切ります。

最初に茶色を輪つなぎして、ぶどうの枝を作ります。

その後、枝の好きなところから紫色で輪つなぎの要領でぶどうの実を作っていきます。

みんな神様に繋がっているブドウの実が出来上がります。



はなそう

- ・人と人が「つながっている」と感じるのはどんなとき（場所、相手、状況）？
- ・その「つながり」が「切れた」と思うのはどんなとき？
- ・「つながる」ために何か努力していることある？
- ・人と人との「つながり」とイエスさまと私たちとの「つながり」って同じ？違う？どう違う？

★今週の聖句

「わたしがあなたがたを愛したように、互いに愛し合いなさい。」

ヨハネによる福音書 15:12

★ ねらい

- ・愛の本質をみいだす。

★ 説教作成のヒント

- ・15章～16章では13章～14章と同じ様なテーマが繰り返されているので、13章34～35で語られている箇所と重ねて読むことによって、より深められる。
- ・「愛」という表現がヒューマンイズムの標語として歴史に一人歩きしている。しかし、イエスが語るのは、父・子・弟子たちとの一体性の核としてのことである。
- ・愛は対等な関係に於いて成立する。

★ 豆知識

- ・イエスの愛にとどまり、愛の掟を守ることによって、イエスの「友」と呼ばれる。
- ・自分ためにはなく友のために命を捨てることは、間接的に十字架の死を示している。

★ 説教

今日の聖書ではイエス様が「愛」について話されています。イエス様は「私につながることで、私の愛に留まることになります。私の愛に留まるなら、豊かな実り（ぶどうのように）「愛」を実らせることになります。」と教えてください。

皆さんは「愛すること」はどんなことだと考えますか？

(○○さん、○○君、どんなことかな？と言うように一人一人に問いかける)

色々なことを考えると思います。イエス様は「互いに愛し合いなさい」(12節)「これがわたしの掟である」(17節)と言われましたが、愛は命令されてするのはおかしいと疑問に思った人もいます。愛というのは心の中から自然と沸きあがるもので、命令されて義務的に愛するというのは本当の愛ではない、と言うこともできます。そんなことを考える時「わたしがあなたがたを愛したように」という言葉が大切になります。

イエス様は、御自身が弟子たちを愛した、その愛に基づいて、弟子たちに互いに愛し合う生き方を命じられるのです。弟子たちにすれば「イエス様がわたしたちを愛してください。そのようにわたしたちは互いに愛し合うべきだ」ということになります。これが、弟子たちが愛することの根拠と考えるものになります。これは義務や命令ではなく、恵みの世界です。「掟」や「命令」と言っても実は規則のようなものではなく、私たちの心に働きかけて、私たちの生き方を新たにしてくださる神様の導きです。

「友のために自分の命を捨てること、これ以上に大きな愛はない」。皆さんは「友」はどのような存在だと考えますか？自分に好くしてくれる人が「友」で、自分に厳しくする人は違うと考えたりすることはありますか？イエス様は、自分に都合のよいことをしてくれる人だけを友と呼びなさいと

いっているのでしょうか。そうではないですね。イエス様が「友」と言われる時、一人ひとりが心の繋がりを持っていることをいわれているのです。

イエス様が「わたしはあなたがたを友と呼ぶ」と言われました。その理由は、父なる神様から聞いたことをすべて知らせたからだと言うのです。つまり、イエス様と弟子たちの間に心の繋がりができたからだといえます。

私たちが何かを選ぼうとする時、一番よいものを選ぼうとします。でも神様は私たちから見て一番弱く、貧しい人を選ばれます。それはすべての人を救うためです。人間が優れているから神様に選ばれ、救われるのではなく、神様はすべての人を救おうとされています。「ある人」を選んで、その人を通して他の人に救いを齎そうとされるのです。だから、「選ばれてラッキー！」と言うことで終わるのではなく、救いを受けた人は他の人を救うために働く神様からの使命が与えられます。その使命を果たすためにも、互いに、他の人をも愛しなさいと言われるのです。好き・嫌いで愛するのではなく、神様の前に等しい人として愛し合ひましょう。

★分級への展開

さんびしよう

*讚美歌は”こどもさんびか”（日キ版）より

31番

改訂版128番

やってみよう

カードをつくろう

- ①画用紙を半分におる。
- ②折ったところに2箇所切り込みをいれる。
- ③切り込みを入れたところを、内側におる。
- ④折った部分にお母さんの顔を貼る。

日頃、お母さんに感謝の気持ちをカードに託しましょう。

はなそう

- ・あなたにとって「愛情」って何ですか？
- ・あなたにとって「友だち」って何？どんな存在？何をもって「友だち」と言う？
- ・友だちではなくなる時ってどんな時？
- ・友情と愛情の違いって何？

★今週の聖句

「あなたの御言葉は真理です。」

ヨハネによる福音書 17:17

★ ねらい

- ・神様の言葉は揺ぎ無いものであることを伝える。

★ 説教作成のヒント

- ・イエス様は御名によって、即ち神の栄光の力によって弟子たちを守り通した。
- ・神の御言はイエスによって啓示の言葉として弟子たちに与えられた。しかし、人々は真理を示されると自らの罪に気づき、認めたくないがために迫害という応えをする。
- ・真理は神とイエスに敵対する者によって明確にされていく。

★ 豆知識

- ・日課として昇天主日と平行記載されているので、イエス様が昇天されて目では見えなくなるのと同じ様に、十字架に架かり弟子たちの前から一旦見えなくなるにあたり、イエス様の心遣いを見る。
- ・人間は親しくしている人がいなくなると、大きな不安に苛まれる。そのとき、支えとなるものが一体何であるのかが大切なことになる。

★ 説教

皆さんは、周りの人に自分の伝えたい思いを伝える時に、どんな言葉を使いますか？

自分の気持ちを伝えたいんだから、自分の気持ちを込めて伝えますよね。でも、相手の人は、「わたしが知っている情報と違うんだけど」と答えたらどうするのでしょうか？「いや、それは間違っているよ！」と言う人もいるでしょうし、私の聞いたのと違うよ、と答える人もいるでしょう。では、間違えなく正しい言葉を伝えるにはどうしたらよいのでしょうか？

わたしの知り合いに、視力の無い人がいます。周りの人は「視覚障害」の人と言って区別しようとする人もいます。

でも、その友達が教えてくれた大切な言葉に次のような言葉があります。「わたしは目が見えないので、物の色を教えられたら信じるしかありません。」「モノを見る事が出来る人は目の前のことを確認して過せるんですよね。」と言う言葉です。

自分では確かなこととして、目に見えることを中心に考えるでしょう。自分の目で確かめないと不安なことがいっぱいあると思います。

では皆さん、自分の目で見ているのだけれど、他の人は見ていないことを伝えるにはどうしたらいいのでしょうか？私たちの見方だと、なかなか全体は伝わりにくいものです。色々な見方を考え、伝えることが大切になります。人間は自分の都合に合わせて物事を見ることがよくあります。自分の都合に合わせてみると、大切な部分が間違っって伝わることもあります。

でも、私たちを守ってくださる神様は「この子はよい子だから」「この子は悪い子だから」といつ

て区別して神様の教えを伝えているのでしょうか。そんなことはありませんね。すべての人に、神様の国に来てほしいと望んでいます。そのために神様の国に行くための教えを預言者や、ひとり子のイエス様を通して伝えています。だからイエス様が「あなたの御言葉は真理です」と言ったのは、神様の教えはすべての人のための言葉であり、差別することなく伝えられている言葉だと言われるのです。これからも真理の御言葉をしっかり心に刻みながら、成長する時の支えにしましょう。

★分級への展開

さんびしよう

*讚美歌は”こどもさんびか”（日キ版）より

36番

改訂版32番

やってみよう

もじめいろ

キーワードは「みことば」です。

「みことば」を追ってゴールして下さい。

スタート	→	み	こ	と	ば	み	と	み	こ	と	は	は	と	み	ん
	と	は	は	み	こ	と	ば	こ	は	み	と	み	こ	み	
	み	こ	み	こ	ば	は	み	こ	と	ば	と	こ	み	ば	
	と	と	こ	と	と	と	ば	み	こ	み	こ	と	ば	こ	
	ば	み	と	ば	み	こ	み	ば	み	こ	と	は	み	こ	
	こ	ば	み	み	ば	と	こ	こ	こ	み	こ	み	み	と	
	み	こ	ば	こ	と	こ	と	と	ば	と	は	こ	と	ば	←ゴール

はなそう

- ・「真理」の意味を辞書をひいて調べてみよう。
- ・みんなは自分の言葉をどうやって信じてもらう？友人やニュースの言葉をどうやって信じる？
- ・(コインを二枚重ねて両方とも裏にして)「この裏は何が書いてある？」と聞いたとき、みんなはどう答える？言っている人を信じて出す答えって何だろう(表にするのが本当？裏にするのは嘘?)？

★今週の聖句

「父のもとから出る真理の霊が来るとき、その方がわたしについて証をなさるはずである。」 ヨハネによる福音書 15:26

★ ねらい

- ・聖霊の働きによってイエスと私たちが結ばれていることを伝える。

★ 説教作成のヒント

- ・弟子たちが今後向き合わなければならない様々な困難に対し、イエスの約束によって躓くことが無いように導く。
- ・ヨハネ福音書 13章～16章の中で、聖霊を送る約束が4箇所記されている。この約束は、ヨハネ福音書ではイエスの復活の日に実現している。
- ・使徒書で神を賛美することが記されており、聖霊の本質である。

★ 豆知識

- ・「真理」はギリシャ語で「アレテア」と言い、意味として「隠されていないこと」。
- ・「真理」と訳されるヘブライ語は「エメト」で、「アーメン」と同じ語根である。
- ・ヨハネ福音書の真理には、「隠されている神の本当の姿を明らかにする」というギリシア語的ニュアンスと「本当に確かで、頼りになるもの」というヘブライ語的ニュアンスの両面があると言える。

★ 説教

皆さん、今日の主日は何の日か知っていますか？そう、聖霊降臨祭・ペンテコステですね。礼拝堂をよく見てみると、何かいつもと違う物があることに気付きましたか？

(何気に典礼色の布に触れる) 今まで、礼拝堂の聖卓に掛けられていた布は白色でしたね。それが今日は「赤」色になっています。この色は聖霊が降り注ぐ時の炎をイメージしています。聖霊の働きは炎のように感じたのでしょうか、炎はそこにある、燃えている時には見えているのですが、あっという間に消えてしまったように見えなくなる。

皆さんは、今まであったものが目の前で消えてしまったならば、もう見る事が出来ないと思ったことはありませんか？そこにはもう無いのではと思うことでしょうか。では、聖霊は風のように動くと言われていますが、風を見ることは出来ますか？確かに、風そのものは見る事が出来ませんが、草や木々の動き、空の雲を見ると、風の存在を確かめることが出来るし、皆が外に出た時など肌で感じる事が出来ますね。

イエス様は聖霊の力によって御自身の証しをされると教えられました。それは、キリストのことを知らない人にキリストを伝えようとする時、キリストを証しすればそこには人間の力を超えたものが働くと言うことです。

皆さんが神様のこと、イエス様のことを信じるように導いているのも聖霊の働きです。お父さん・お母さん、兄弟姉妹・牧師先生、教会学校の先生、多くの人が神様のこと、イエス様のことを伝えて

いますが、その働き一つ一つに聖霊の力が働いているのです。

聖霊は何か特別なことをやってくれるのでしょうか？聖霊はわたしたちの欲しい物を用意するのでしょうか？好きな食べ物を用意するのでしょうか？それらは、わたしたちの欲望であって聖霊の働く時ではありませんね。今日の聖書日課に聖霊の働きが書いてあります。(使徒2:1-12) 聖霊は私たちに神を賛美する力を与えてくれます。私たちが心から神様にお祈りする時、聖霊の働きがあります。毎日の生活で神様にお祈りするためにも、イエス様が約束してくださった聖霊を求めて過していきましょう。

★分級への展開

さんびしよう

*讚美歌は”こどもさんびか”(日キ版)より

7番

改訂版96番

やってみよう

教会のお誕生日パーティー 簡単ケーキをつくりましょう。

材料 クッキー又はビスケット

牛乳

生クリーム

トッピングするもの(果物など)

- ①クッキーを牛乳に浸す。
- ②クッキーとクッキーの間に生クリームをはさみながらクッキーを重ねていく。
- ③好きな形が完成したら、生クリームを周囲に塗る。
- ④好きなものをトッピングする。

オーブンがなくても出来る、簡単なケーキです。

はなそう

- ・ペンテコステについて調べてみよう。ペンタゴンと関係あるかな？ペンダントは？ステテコは？
- ・言葉が通じないのに相手の言っていることがわかったことある？仲良くなれたことある？それは何でそうなった？
- ・聖霊が私たちに神さまやイエス様を教えてくれているということだけど、みんなが神さまやイエス様を強く感じるときっていつ？どんなとき？